

Title	春の夜の夢
Sub Title	A spring night's dream
Author	下村, 裕(Shimomura, Yutaka)
Publisher	慶應義塾大学法学会
Publication year	2017
Jtitle	教養論叢 (Kyoyo-ronso). No.138 (2017. 2) ,p.109- 110
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	特別記事
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062752-00000138-0109

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

春の夜の夢

下 村 裕

この春、本塾法学部日吉所属自然科学部会の寺山千賀子先生が選択定年により退職の日をお迎えになる。長きに亘り教育活動に従事され、また法学部の重要な公務を果たされた。ここに寺山先生のご略歴とご実績を紹介し、ご功労への敬意と感謝の印とする。

寺山千賀子先生は三重県松阪市のご出身。1976年に本塾大学工学部計測工学科をご卒業。本塾に着任されたのは1981年4月で、1984年12月まで嘱託として物理学の学生実験指導を補助された。その後1985年4月、専任の助手(実験)に就任され、2007年4月より助教(自然科学)として現在に至る。嘱託時代も含めると勤続約36年という実験教育一筋の超ベテランである。

法学部では「物理学Ⅰ(実験を含む)」、「物理学Ⅱ(実験を含む)」という共通科目をそれぞれ半期ごと開講している。これらは2時限続きの物理学の授業であり、1クラス60名にも上る数の文系学生を対象に、講義と実験を隔週に行う全国的にもユニークな授業である。その学生実験の授業に対し、寺山先生は、実験指導補佐、実験を実施するために必要な準備、さらには実験器具・機器の保守や管理等を職務とされてきた。法学部ではこれら授業の担当者が3人おり、それぞれが4クラスを開講していた時代もあり、そのときなどは12クラスもの授業を寺山先生が一人で補佐されていた。実験器具・装置の状態については、当然、担当教員の誰よりも詳しい。実験テキスト編集、担当曜日調整、予算管理、出席調査、レポート管理、TAの手配等々の仕事に加え、他学部も含めた日吉物理学教室の職務や法学部の公務も遂行された。授業では、すべての実験結果の数値も暗記されているので、学生が間違った値をレポートに書いていると即座に気づかれ、正しい実験方法や計算方法を説明されていた。

そんなきめ細やかな指導を受ける学生は、寺山先生に信頼を置き、個人的な相談まで持ち込むこともあったほどである。

私は物理学の教員なので、1991 年より 26 年間も寺山先生のお世話になった。留学やサバティカルで職務を中断されたこともなければ、病気等の理由で授業を休まれたこともほとんどなかった。頭の下がる思いである。定年までお務めいただきたいのは山々であったが、これ以上、寺山先生に激務をお願いすることも憚られ、誰も止めることはできなかった。人知れずなされていた仕事も多く、ご退職後にこれまでと同じような授業がわれわれにできるか不安である。寺山先生とご一緒させていただいた 26 年間は長いようであつと言う間であつた。まさに春の夜の夢である。

ご退職後は、引き続き健康にご留意され、ご伴侶はもちろんのこと愛犬のしみじちゃんと共に悠々自適な生活を享受されることを祈念している。そして、たまには日吉物理学教室に遊び（後進指導？）に来てくださることを期待している。